

# 兵庫運河の藻場・干潟と生きもの生息場づくり

- プロジェクト実施者：兵庫運河の自然を再生するプロジェクト
- 構成員：2013年発足：兵庫漁業協同組合、兵庫運河を美しくする会、兵庫運河真珠貝プロジェクト、兵庫・水辺ネットワーク  
2016年から浜山小学校も参画
- 実施場所：神戸市兵庫区 兵庫運河（右図参照）
- 活動期間：2013年～2024年（12年間）

## ○目的・取組内容

「兵庫運河の自然を再生するプロジェクト」は、「神戸で一番汚かった海を神戸で一番の里海・ゆりかごの海にする」ことを目標に、兵庫運河の生物多様性の向上のため、アマモ場の育成、粗朶沈床の設置、天然アサリの育成、小学生対象の観察会やアサリ学習、清掃活動等を実施しています。

## ○組織の特徴

漁協、地元企業団体、小学校、二つのNPOが協働して活動しています。

## ○具体的効果

現在の兵庫運河は、レッドリスト対象種が15種類以上確認されるなど豊かな里海へ改善が進むとともに、「Jブルー クレジット」認証を受けカーボンニュートラルに努めています。



取組場所（兵庫運河）



現在の兵庫運河風景



小学生の観察会



アマモ移植苗づくり



シンポジウムの開催



ハクセンシオマネキ